

『みんなの食品安全・安心会議』を 県下の保健福祉事務所で開催しました

長野県では、県民の皆様と食品関係事業者の方及び県の関係者が食品の安全性に関する知識と理解を深め、相互理解を促すことを目的に『みんなの食品安全・安心会議』を県下の保健福祉事務所（保健所）で開催しました。

【開催場所と開催日】

保健所	開催場所	開催日	参加者			
			合計	消費者	事業者	行政
佐久	佐久合同庁舎	10月17日(木)	11	6	3	2
上田	エスピー食品(株)上田工場	11月11日(月)	24	20	2	2
諏訪	諏訪合同庁舎	10月31日(木)	11	6	2	3
伊那	日進乳業(株)アルプス工場	10月31日(木)	20	10	8	2
飯田	南信州菓子工房(株)	8月21日(水)	15	9	2	4
木曾	木曾合同庁舎	10月3日(木)	9	5	2	2
松本	信州ミルクランド	11月20日(水)	22	5	14	3
大町	アルプスウォーター(株)	10月29日(火)	9	5	2	2
北信	岡本商店(有)	10月21日(月)	23	4	17	2
合 計			144	70	52	22

【会議の内容】

共通の資料を基本に、保健所ごとに内容を決めて実施しました。

主な内容は以下のとおりでした。

○食品の安全性の考え方やHACCP（ハサップ）などについての学習会

- ・ 「食品の安全・安心とは」「HACCP（ハサップ）に沿った衛生管理」など（当課作成資料）により、食品の安全・安心の考え方やHACCP（ハサップ）に沿った衛生管理などについて学習しました。

○食品の製造現場等の見学等

- ・ アイスクリーム製造施設、菓子製造施設、牛乳製造施設の現場などの見学を通して、事業者や行政による食品の安全性を確保するための業務等についての理解を深めました。

○意見交換

- ・ 食品の「安全」と「安心」の違いをよく理解することができた。
- ・ 事業者が衛生対策に力を入れていることがわかり安心した。
- ・ HACCP（ハサップ）について理解することができた。工場の衛生管理も徹底されていて驚いた。
- ・ 消費者にとって情報を入手できる貴重な場であり、いい勉強となった。
- ・ 消費者、食品事業者、行政それぞれの立場から様々な意見交換ができ有意義だった。